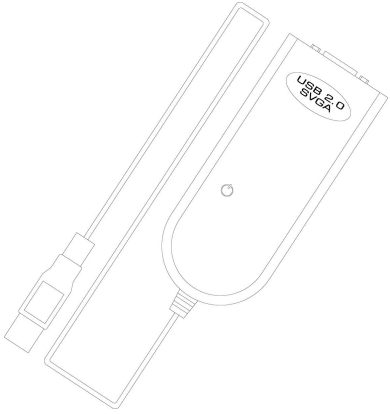
KAIREN

サインはVGA

USB2.0接続マルチディスプレイアダプタ

取扱説明書



■もくじ

はじめに

- マルチディスプレイの活用例
- 動作環境
- パッケージ内容
- サポートについて
- 商標など

WindowsXP インストールの手引き

1. 『サインはVGA』付属 CD をドライブにセットする
2. 『サインはVGA』付属 CD のドライバーをインストールする
3. 『サインはVGA』本体をパソコンに接続する

WindowsXP アンインストールの手引き

1. 『サインはVGA』付属 CD をドライブにセットする
2. 『サインはVGA』付属 CD のドライバーをアンインストールする

Windows2000 インストールの手引き

1. 『サインはVGA』の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする
2. 『サインはVGA』付属 CD のドライバーをインストールする。
3. 『サインはVGA』本体をパソコンに接続する。

Windows2000 アンインストールの手引き

1. 『サインはVGA』の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする
2. 『サインはVGA』付属 CD のドライバーをアンインストールする

Utility「サインはVGA」ご利用の手引き

- ディスプレイユーティリティの説明

Multidisplay「マルチディスプレイ」活用の手引き

- マルチデスクトップについて
- クローンデスクトップについて
- マルチ＆クローンデスクトップについて

FAQ トラブルシューティング

- ドライバのインストール問題の回避
- 正常動作しない場合は
- 最新ドライバのインストール方法
- Q. & A.

Multiple Monitor Power Tools 取扱説明書

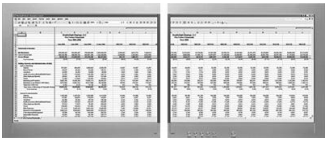
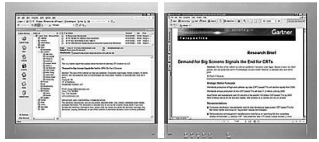
- MMPT マニュアル

はじめに

このたびは『サインはVGA』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、ビデオカードの増設を必要とせず、USB デバイスでマルチディスプレイ環境を構築できます。
ご使用中のデスクトップパソコンやノートブックパソコンに接続することによって、増設モニタまたはプロジェクターで手軽にマルチディスプレイをご利用出来るようになります。
本来、マルチディスプレイ機能を利用するためには、パソコン内部にビデオカードが2枚、または VGA 出力端子が2つ付いているビデオカードが必要でした。『サインはVGA』を USB2.0 端子に接続すれば、簡単にマルチディスプレイ機能を利用することができます。オフィスやご自宅にある使用していないディスプレイを再利用でき、あなたのパソコンライフがより快適になるでしょう。
『サインはVGA』を快適にご使用いただくため、ご使用前に取扱説明書(本書)をご一読ください。

●マルチディスプレイの活用例

閲覧用途での活用

ファイルを参照する際、ウィンドウの縮小・最小化をせず快適に同時閲覧することが出来ます。
・長い帳票、ファイルを広げて読む
・メーラーや WEB ブラウザー等のアプリケーションを使用しながら、別モニタでほかの WEB ページやファイルの参照

グラフィック作業での活用

・パレット及びツールバーを一つのモニタ上に置くことで、広い編集スペースの確保が可能

入力、編集作業での活用

・入力、編集作業専用の画面と参照ファイル専用の画面を分けることで、作業効率が格段にアップ
画面の小さいノートブックではファイルを参照しながら入力、編集作業を行うことが非常に不便です。
例えば、ノートブックの画面では株価オンライン取引では大きい別モニタで株価、銘柄チャート、分析ライブデータなどの参照資料を表示すれば、より快適な作業環境を実現できます。

プレゼンテーション、エンターテイメントでの活用

・プレゼン資料、映画やテレビを映しながら、もう一方で通常作業を行うことができます。
・オフィスや展示場でプレゼンテーション用資料をモニタに表示し、別モニタに資料を映し出します。分かり易いプレゼンテーションを行うことができます。
・映画やテレビをモニタに映しながらパソコンでの作業が可能。

● 動作環境

・ 対応 OS
Windows XP(Home Edition / Professional)
(Administrator / 管理者権限でインストールする必要があります。)
Windows 2000 Professional
(Administrator / 管理者権限でインストールする必要があります。)
・ 128MB 以上のメモリ容量
・ CD-ROM ドライブ
・ キーボード及びマウス
・ USB2.0 ポート
・ CRT、LCD モニタもしくはプロジェクター(D-sub15pin 端子を有する RGB 接続ケーブルに接続できるもの)

● パッケージ内容

サインは VGA(本体) x 1 台
ドライバ/マニュアル CD-ROM x 1 枚
日本語マニュアル x 1 冊
保証書 x1 枚

● サポートについて

有限会社 海連 ユーザーサポート係
住所: 〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1
TEL: 04-2928-6836
※日時によっては混み合う場合がございます。FAX かまたは e-mail での
お問い合わせをいただけますようお願いいたします。
FAX: 04-2929-6297
e-mail: support@lubic.jp
URL: http://www.telegnosis.jp/
サポート時間: 土曜祝祭日を除く 10:30～18:30
ホームページ上でも情報を提供しています。ぜひご覧ください。

● 商標など

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
※ その他の商品名は各社の商標もしくは登録商標です。本製品は改善のため、予告なく仕様変更を行うことがあります。

©2005 KAIREN CORP.

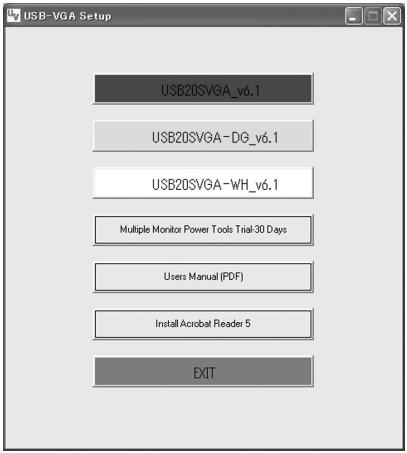
Windows XP　インストールの手引き

注意！　インストールをする前に

いきなり「サインは VGA」を USB ポートに接続しないで下さい。
正常なドライバインストールの障害になりますので、必ず手順にしたがってインストールを進めてください。

1　『サインは VGA』付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

付属 CD をドライブにセットするとセットアップウィザードが自動的に起動し、次の選択画面が表示されます。



本製品は、カラーモデルごとにドライバが用意されています。お使いの製品に合わせてボタンを選択してください。

「サインは VGA　青箱」: USB20SVGA_v6.1

「サインは VGA　緑箱」: USB20VGA-DG_v6.1

「サインは VGA　白箱」: USB20SVGA-WH_v6.1

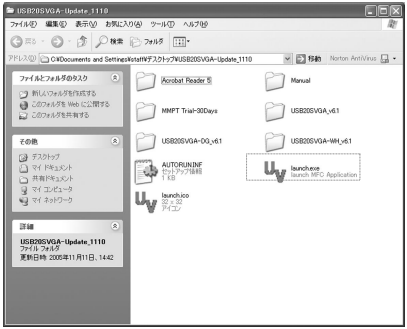
※ 他のボタンについて

「Multiple Monitor Power Tools Trial-30Days」
体験版をインストールします。

「Users Manual」
取扱説明書(PDF)を開きます。

「Install Acrobat Reader 5」
Acrobat Reader をインストールします。

「EXIT」
プログラムを終了します。



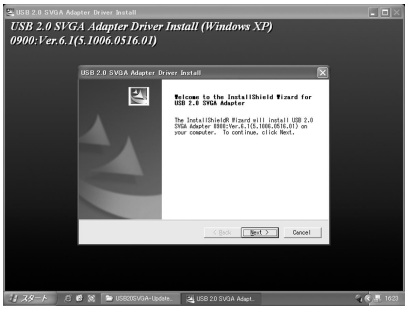
セットアップウィザードが起動しないときは、付属 CD-ROM のフォルダを開いて[launch.exe]をダブルクリックして起動してください。

【注意】
ドライバのインストール前に『サインは VGA』をパソコンに接続しないで**ください。**

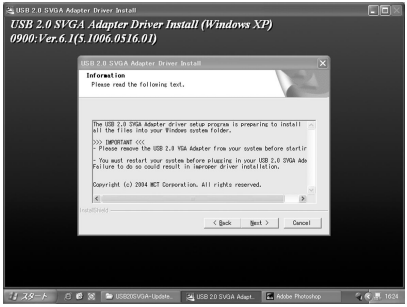
[ハードウェアの検出ウィザード]が起動し誤った設定を行うことがあります。

2 『サインは VGA』付属CD-ROM のドライバをインストールする

インストールが開始したら、以下の手順に従ってセットアップを行ってください。

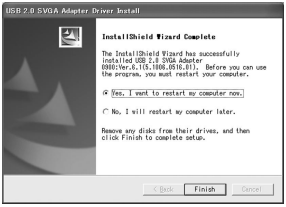


[Next>] をクリックします。



インフォメーションが表示されます。
内容をすべて読み、[Next>] をクリックします。

自動的にドライバがインストールされます。



以上で付属 CD-ROM のドライバをパソコンにインストールしました。

[Yes, I want to restart my computer now.]を選択して [Finish] をクリックします。

【注意】
自動的にパソコンが再起動します。
使用中のアプリケーションは**保存して終了**してください。

3 『サインは VGA』本体をパソコンに接続する

再起動完了後、『サインは VGA』本体をパソコンの USB ポートに接続します。
無理に差し込まず、形状を確認してからしっかりと挿入してください。

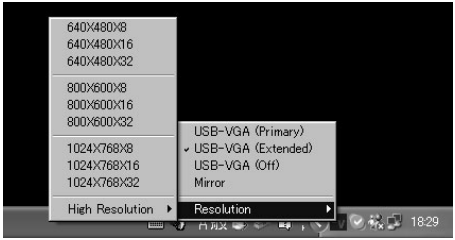
タスクバー右端に「新しいハードウェアが見つかりました」と吹き出しがでます。
自動的にドライバの認識が始まります。

ハードウェアを認識し、画面が点滅します。

ドライバの設定が完了すると、タスクバー右端に「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました」と吹き出しがでます。

インストールおよび設定を有効にするために、必ず **「再起動」** をしてください。

「UV」アイコンにマウスポインタを合わせ、右クリックするとプルアップメニューが開かれます。



メニュー操作については、「ユーティリティ」をご参照ください。

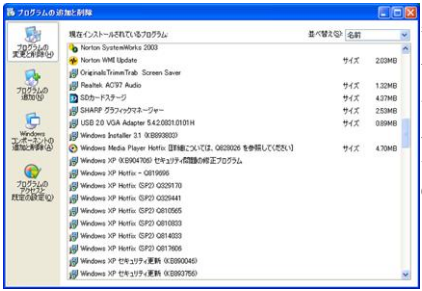
以上でセットアップが完了です。
ご苦労様でした。

Windows XP　アンインストールの手引き

注意！　アンインストールをする前に

「UV」ユーティリティ USB-VGA(OFF)にチェックをつけ、サインは VGA を USB ポートから取り外せる状態にします。
その後、「サインは VGA」を USB ポートから取り外し、アンインストールを行います。

1　「プログラムの追加と削除」からサインは VGA のドライバをアンインストールする



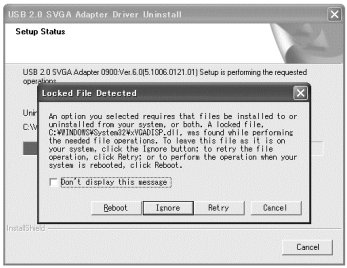
「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選択します。
「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。
「プログラムの追加と削除」が新しいウィンドウで表示されます。

アンインストールする「サインは VGA」のドライバを選択し、「変更と削除」のボタンを押します。

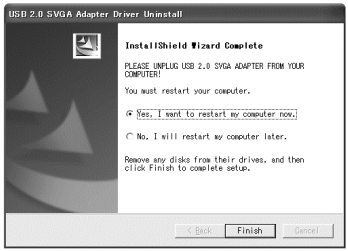
0900：青箱、0901：緑箱、0902：白箱

アンインストールの確認画面が表示されます。

[OK] をクリックします。



[Locked File Detected]の警告メッセージが出た場合、[Reboot]をクリックします。



以上でドライバのアンインストールが完了しました。

[Yes, I want to restart my computer now.]を選択して［Finish］をクリックします。

【注意】
自動的にパソコンが再起動します。使用中のアプリケーションは保存して終了してください。

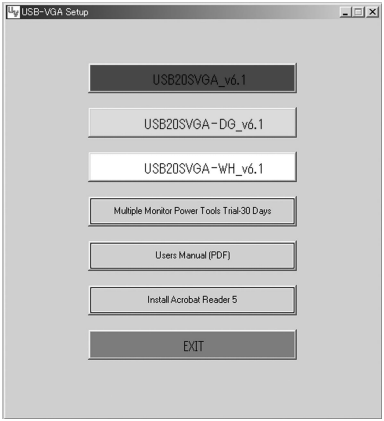
Windows 2000　インストールの手引き

注意！　インストールをする前に

いきなり「サインは VGA」を USB ポートに接続しないで下さい。
正常なドライバインストールの障害になりますので、必ず手順にしたがってインストールを進めてください。

1　『サインは VGA』付属 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

セットアップウィザードが立ち上がらない場合は、CD ドライブを開き[Setup(.exe)]をダブルクリックしてください。



本製品は、カラーモデルごとにドライバが用意されています。お使いの製品に合わせてボタンを選択してください。

「サインは VGA　青箱」: USB20SVGA_v6.1

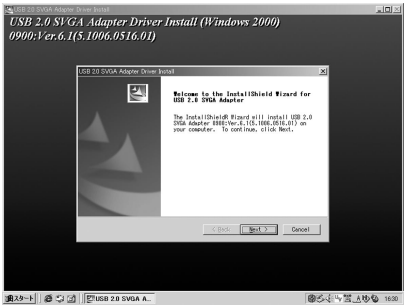
「サインは VGA　緑箱」: USB20VGA-DG_v6.1

「サインは VGA　白箱」: USB20SVGA-WH_v6.1

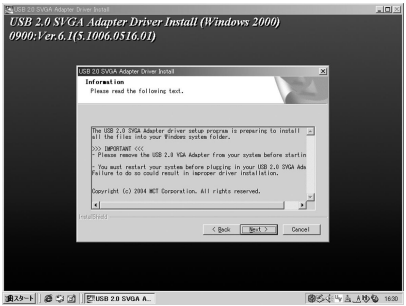
※　他のボタンについて
「Multiple Monitor Power Tools Trial-30Days」
体験版をインストールします。
「Users Manual」
取扱説明書（PDF）を開きます。
「Install Acrobat Reader 5」
Acrobat Reader をインストールします。
「EXIT」
プログラムを終了します。

2　『サインは VGA』付属CD-ROM のドライバをインストールする

インストールが開始したら、以下の手順に従ってセットアップを行ってください。

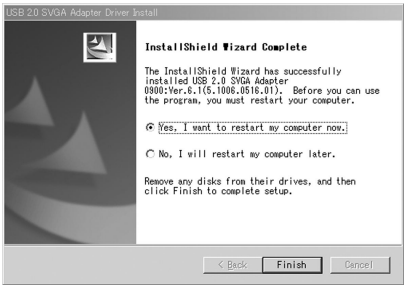


自動的にセットアップウィザードが起動します。
[Next>] をクリックします。



インフォメーションが表示されます。
内容をすべて読み、[Next>] をクリックします。

自動的にドライバがインストールされます。



インストールが終了すると、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。
「Yes, I want to restart my computer now.」を選択して[Finish] をクリックしてください。パソコンが自動的に再起動します。

【注意】
自動的にパソコンが再起動します。
使用中のアプリケーションは保存して終了してください。

3 『サインは VGA』本体をパソコンに接続する

再起動完了後、『サインは VGA』本体をパソコンの USB ポートに接続します。

【インストール画面の流れ】

↓

↓

『サインは VGA』の USB ケーブルをパソコンの USB ポートに差し込むと、自動的にドライバのインストールが始まります。

すべてのドライバがインストールされると、自動的にインストールが終了します。
以上の作業で『サインは VGA』がパソコンに認識されます。

※この時点では自動的にパソコンの再起動はかかりませんが、安定してお使いになるために、一度パソコンを再起動してください。

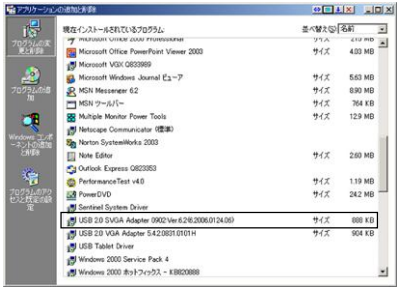
Windows 2000　アンインストールの手引き

注意！　アンインストールをする前に

「UV」ユーティリティ USB-VGA(OFF)にチェックをつけ、サインは VGA を USB ポートから取り外せる状態にします。

その後、「サインは VGA」を USB ポートから取り外し、アンインストールを行います。

1　「プログラムの追加と削除」からサインは VGA のドライバをアンインストールする

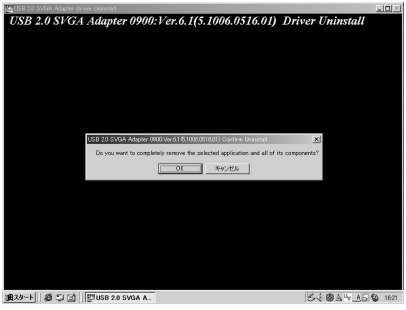


「スタート」ボタンから「コントロールパネル」を選択します。

「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。

「プログラムの追加と削除」が新しいウィンドウで表示されます。

アンインストールする「サインは VGA」のドライバを選択し、「変更と削除」のボタンを押します。0900：青箱、0901：緑箱、0902：白箱



アンインストールの確認画面が表示されます。

[OK]　をクリックします。

以上でドライバのアンインストールが完了しました。

[Yes, I want to restart my computer now.]を選択して［Finish］をクリックします。

【注意】
自動的にパソコンが再起動します。使用中のアプリケーションは保存して終了してください。

Utility 『サインは VGA』ご利用の手引き

● ディスプレイユーティリティの説明

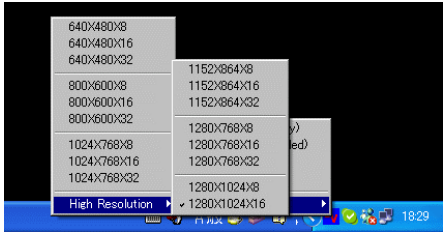
『サインはVGA』がパソコンに接続状態のとき、ディスプレイユーティリティのアイコンがタスクバーに表示されます。
このユーティリティで『サインは VGA』に接続したディスプレイの設定を行います。
『UV』アイコンの上でマウスを右クリックすることで、プルアップメニューが表示されます。*下図参照

[ご注意ください]
他のディスプレイユーティリティがインストールされている場合、本製品のユーティリティが干渉され正常に動作いたしません。
問題が発生した場合、他のディスプレイユーティリティをアンインストールすることで解決します。

●用語の解説

■USB-VGA (Primary)
『サインは VGA』に接続したディスプレイをメインに設定します。メインに設定したディスプレイにはタスクバーが表示されます。

[ご注意ください]
BIOS の設定によっては、メインディスプレイが固定されている場合があります。
BIOS の設定を確認・変更する場合、マザーボードのマニュアルを参照下さい。
パソコン動作中に『サインは VGA』をメインに設定した状態で取り外すとパソコンがフリーズしますのでご注意ください。
万が一フリーズした場合、『サインは VGA』を外してセーフモードで OS を起動、その後メインディスプレイの再設定を行う必要があります。



■USB-VGA (Extended)
『サインは VGA』に接続したディスプレイを拡張モニタに設定します。拡張に設定したディスプレイにはタスクバーが表示されません。また一部のアプリケーションは、拡張ディスプレイでは動作しません。
*ディスプレイユーティリティの初期設定値です。

■USB-VGA (Off)
『サインは VGA』を停止します。選択後、『サインは VGA』に接続したディスプレイは表示されません。

■Mirror
メインディスプレイと同じ画面を表示します。メインディスプレイの解像度が 1280x1024x16 以上の場合でも、『サインは VGA』に接続したディスプレイの解像度は 1280x1024x16 までとなります。

■Resolution
『サインは VGA』に接続したディスプレイの解像度および画面の色深度を変更します。
表記は[画面の幅(ピクセル)]x[画面の高さ(ピクセル)]x[画面の色(bit)]です。

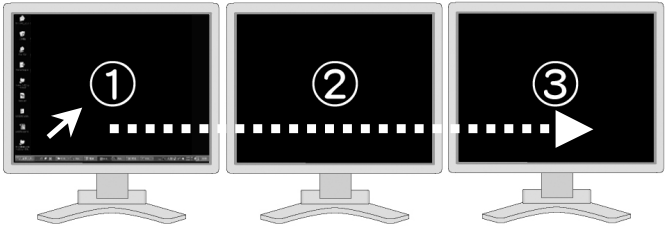
画面の解像度(ピクセル)	画面の色(bit)
640x480	8,16,32
800x600	8,16,32
1024x768	8,16,32
1152x864	8,16,32
1280x768	8,16,32
1280x1024	8,16

Multi Display 「マルチディスプレイ」活用の手引き

●マルチデスクトップについて

マルチデスクトップ（＝Extended Screen）は 2 台以上のディスプレイに別々の画面を表示させる機能です。

マルチデスクトップ機能を使用すると、複数のディスプレイ全体で 一つのデスクトップとして表示させることができます。
例えば、ディスプレイが 3 台が接続されているとします。左側のディスプレイ上にあるマウスポインタを右へ動かしていくと、中央のディスプレイ上に移動し、さらに動かすと右端のディスプレイに移動します。左側のディスプレイにあるアイコンを、真ん中や右端のディスプレイにマウスで移動することもできます。
また、横方向だけでなく、縦方向に画面を表示することもできます。
デュアルディスプレイ機能は DTP 作業や CAD など、同時に多くのウィンドウを表示しながら作業する必要のあるソフトウェアを利用する場合などに有効です。



【補足1】
マルチディスプレイ環境下の初期設定では、パソコン本体に最初から接続されているディスプレイは「プライマリ」、追加で接続したディスプレイは「セカンダリ」と定義されています。プライマリはメイン画面なのでタスクバーが表示されますが、セカンダリには表示されません。ユーザーの任意設定で「プライマリ」と「セカンダリ」を入れ替えることが出来ます。

【補足2】
マルチデスクトップでは、プライマリ・セカンダリの設定（＝画面の解像度・画面の色・リフレッシュレート）が同じである必要はありません。
たとえば、プライマリの画面設定は 1280x1024x32bit、セカンダリの画面設定は 1024x768x16bit、と混在しても大丈夫です。

【補足3】
Windows 及びソフトウェアの初期設定により、大多数のプログラムはメインディスプレイに表示されます。
これらのプログラムを増設したディスプレイに移動する際は、ウィンドウ右上の「元のサイズに戻る」ボタンをクリックし、ウィンドウが移動できる状態でドラッグして移動してください。

【補足4】
「サインは VGA 青箱」と「サインは VGA 緑箱」と「サインは VGA 白箱」を併用することでメインディスプレイを含め最大4台でのマルチデスクトップ環境の構築が可能です。

●クローンデスクトップについて

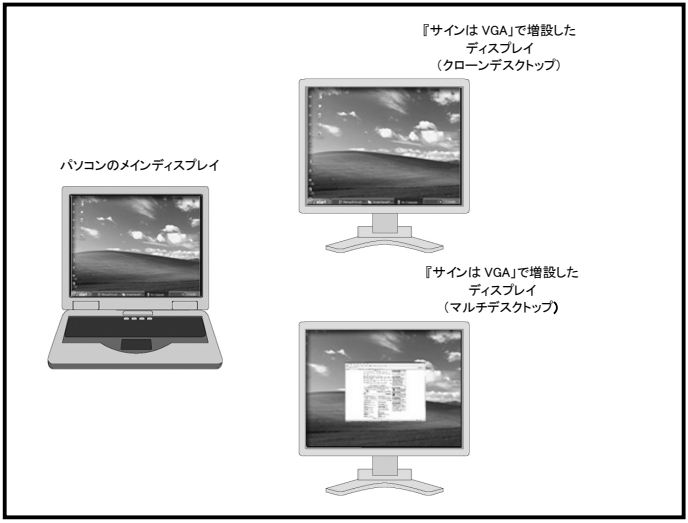
クローンデスクトップ（＝Synchronous　Display）は 2 台以上のディスプレイに全く同じ画面を表示させる機能です。
自分と相手、相互に同じ画面を別々のディスプレイで見ることが出来ます。
たとえばプレゼンテーション、対面カウンターのカスタマーサービス等の用途が考えられます。

【補足1】
プライマリ・セカンダリ両方とも、同じ解像度・画面の色・リフレッシュレートに設定するのが基本です。プライマリの解像度が 1280x1024 を超えた場合、サインは VGA をつないだディスプレイは 1280x1024x16 が最大解像度となります。

【補足2】
「サインは VGA　青箱」と「サインは VGA　緑箱」と「サインは VGA　白箱」を併用することでメインディスプレイに対し最大 3 台へのクローンデスクトップ環境の構築が可能です。

● **マルチ＆クローンデスクトップについて**

『サインは VGA』を複数台カラーコンビネーションで併用することにより、構築の難しい「マルチデスクトップ」機能と「クローンデスクトップ」機能を同時にしかも簡単に使用することが出来ます。
例えば、プレゼンテーションの場面で参考資料等を「マルチデスクトップ」に表示して、「クローンデスクトップ」でプレゼン画面を表示すれば、より効果的なプレゼンテーションを行えます。



【補足1】
『サインは VGA』を接続したディスプレイは「マルチデスクトップ」、「クローンデスクトップ」どちらに設定することも自由です。
最大 3 台まで増設できますので用途に合わせてモードを選択してください。

【補足2】
「クローンデスクトップ」で表示される画面は「メインディスプレイ」と同じものになります。
『サインは VGA』で拡張したディスプレイをさらに「クローンデスクトップ」で表示することは出来ません。

FAQ　トラブルシューティング

『サインはVGA』を使用していて問題が起こった場合、ご参照ください。

●ドライバのインストール問題の回避

USBドライバが自動的にインストールされず、「ハードウェアの追加(検索)ウィザード」が表示される場合は以下の対処法を行ってください。
また「ハードウェアの追加(検索)ウィザード」が数回表示されることがありますが、表示されなくなるまですべて同じ選択を行って作業を完了させてください。
この作業を行う前に、ページ下部にある「<上記作業を行う前に全てのファイルを表示するに設定してください>」をご参照ください。

Windows XP の場合

「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」をクリックしてください。
「次の場所を含める」にチェックし、「参照」ボタンをクリックしてください。
マイコンピュータ項目の中にローカルディスク(C:)があります。
そこから「Program Files」→「Generic Provider」→「VGA Adapter(〇〇〇〇)」(青箱:0900、緑箱:0901、白箱:0902)→「WinXP」を選択し、「OK」をクリックします。
「次の場所を含める」の領域が[C:¥Program Files¥ Generic Provider ¥VGA Adapter(〇〇〇〇)¥WinXP]になっている事を確認して「次へ」をクリックしてください。
ドライバのインストールが始まります。インストールが終了しましたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

Windows 2000 の場合

「このデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。
「次の場所を含める」にチェックし、「参照」ボタンをクリックしてください。
マイコンピュータ項目の中にローカルディスク(C:)があります。
そこから「Program Files」→「Generic Provider」→「VGA Adapter(〇〇〇〇)」(青箱:0900、緑箱:0901、白箱:0902)を選択し、「OK」をクリックします。
「次の場所を含める」の領域が[C:¥Program Files¥ Generic Provider ¥VGA Adapter(〇〇〇〇)¥Win2K]になっている事を確認して「次へ」をクリックしてください。
ドライバのインストールが始まります。インストールが終了しましたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

<上記作業を行う前に全てのファイルを表示するに設定してください>
「マイコンピュータ」を開いてください。メニュー項目の「表示」(ツール)をクリックしてください。
その中の「フォルダオプション」をクリックしてください。
フォルダオプション画面が表示されましたら、「表示」項目を開いてください。
「登録されているファイルの拡張子は表示しない」のチェックをはずしてください。
次に表示されていないファイル項目を「すべてのファイルを表示する」にチェックしてください。
上記チェックが終了しましたら、「OK」を押してください。

●正常に動作しない場合は・・・以下の項目をご確認ください

- コネクタがすべて正確に差し込まれているかチェックしてください。
- 使用している USB ポートが USB 2.0 であることを確認してください。
- ディスプレイが正確に接続され、モニタの電源がオンになっているかチェックしてください。
- USB HUB を使用せずに、パソコン本体に直接接続してみてください。
- パソコンから『サインは VGA』以外の USB 機器を抜いてください。
- ドライバインストール後にパソコンの再起動を行ったか確認してください。
- 『サインは VGA』本体を USB2.0 ポートから抜き、挿入しなおしてください。
- 異なる USB 2.0 ポートまたはパソコンで動作を確認してください。
- 最新ドライバが適用されているか確認してください。
- モニタのリフレッシュレート（水平周波数）が 60Mhz 以下に設定されているか確認してください。
- OS 立ち上げ時に問題が出る場合は、セーフモードにて『サインは VGA』のドライバをアンインストールしてみてください。

セーフモードに入るには、キーボードの「F8」キーを押しながらパソコンを立ち上げてください。

●最新ドライバのインストール方法

・最新ドライバのダウンロード方法

最新のドライバは弊社のウェブサイトからダウンロードすることが出来ます。
http://www.telegnosis.jp/をご確認ください。

現在使用しているドライバのバージョンの確認は以下の項目をご確認ください。
「コントロールパネル」＞「アプリケーションの追加と削除」の中の「USB 20 svga Adapter Ver.〇〇〇」という表記がでます。末尾の数字は Ver ナンバーになります。

[ご注意ください]
ウェブサイトに掲載されたすべてのデータは、使用許諾契約書の定めに従い、ご利用をお客様が許諾し、使用許諾契約書にご同意頂いたものとします。
　使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

・最新ドライバのインストール方法

現在インストールされている『サインは VGA』のドライバを本書に従ってアンインストールしてください。

ダウンロードした最新版のドライバの実行ファイルをダブルクリックします。
※ウェブサイトのドライバダウンロードの項目にある「取扱説明書」を必ず読み、指示に従ってドライバをインストールしてください。

ドライバのインストールが始まります。インストールが終了しましたら、「完了」ボタンをクリックしてください。

Q. & A.・・・よくある質問

Q.『サインは VGA』を使用する場合、メインディスプレイの解像度を 1280×1024 にしなければならないの？
A.　いいえ、設定の必要はありません。本製品は、ビデオチップ（GPU）を内蔵しています。独立した VGA のため、個々に解像度の設定が行えます。つまりメイン画面とサブ画面は異なる解像度で使用できます。

Q.　ノートパソコンで使用することは可能でしょうか？
A.　はい、USB2.0 対応のノートパソコンなら、ご使用いただけます。

Q.　古いモニタを接続しても大丈夫ですか？
A.　はい、PnP（プラグ＆プレイ）に対応したモニタであれば問題ありません。対応していないモニタの場合、水平周波数を 60MHz 以下に設定して接続すれば大丈夫です。

Q.　既にデュアルヘッドのビデオカードで２画面のマルチディスプレイの場合、『サインはVGA』を追加して３台目のディスプレイを使用できるの？
A.　はい、”3 台目”のディスプレイとして正常動作します。

Q.　パソコン本体に搭載しているビデオカードと相性はありますか？
A.　いいえ、特に相性問題はありません。 ＊一部のビデオカードと相性の出るマザーボードを除く

Q.　USB1.0 または 1.1 に対応しますか？
A.　いいえ、対応いたしません。

Q.　USB ポートの端子の数だけ接続する事は出来ますか？
A.　いいえ、USB ポートの端子の数だけ接続することは出来ません。ただし最大 3 台までの増設は可能です。その場合は「青箱」と「緑箱」と「白箱」のように異なるカラーモデルを併用してください。

Q.　ドライバのインストールは USB ポートごとに必要なのですか？
A.　はい、ドライバの性質上ポートごとに機器の管理を行っておりますので、違う USB ポートに接続した場合には、ドライバのインストールが必要になります。

Q.　Windows98 や WindowsMe、WindowsCE では動かないのでしょうか？
A.　はい、動きません。対応するドライバがありませんので動作いたしません。

Q.　Windows 以外（LINUX、Mac など）のドライバはありますか。
A.　いいえ、LINUX や MAC 対応のドライバございません。

Q.　青箱、緑箱、白箱と3種類ありますが、どのような違いがあるのでしょうか？
A.　どの色でも性能は同じです。増設する際に違う色の『サインは VGA』を使うことで最大 3 台まで増設できます。

Q.　メインのビデオカードを買い換えれば『サインは VGA』につないだモニタの表示は遅くなりますか？
A.　いいえ、『サインは VGA』はメインのビデオカードとは独立して動作していますので、ビデオカードを買い換えても表示速度は変わりません。

Q.　通常のTVにも繋げますか？
A.　いいえ、通常の TV には繋げません。ただしアナログ RGB 入力（D-SUB15 ピン）が付いている TV には接続できます。プラグ＆プレイに対応していない場合、表示できない可能性がございます。

Q.　近いうちに 1280×1024 の 32bit に対応する予定はありますか？
A.　いいえ、ございません。

Q.　ワイド画面に対応しますか？
A.　はい、Ver.6.1 以降のドライバでワイド画面にも対応しています。

Q.　『サインはVGA』に接続されたディスプレイをディスプレイ番号「1」に設定できません。
A.　パソコンに内蔵しているビデオカードのユーティリティ・ソフトウェアの種類によっては、他のビデオカードがメインディスプレイに設定される事を排除する製品があります。これらの製品と併用する場合は、該当するユーティリティ・ソフトウェアが

インストールされていないかをご確認ください。万が一、インストールが確認された場合は『サインはVGA』に接続されたディスプレイをメインディスプレイに切り替える前に、ユーティリティ・ソフトウェアを無効にしてください。

Q.　DVD 再生ソフトが拡張ディスプレイで表示（動作）しません。
A.　DVD 再生ソフトは拡張ディスプレイに未対応のソフトウェアのため、表示（動作）いたしません。

Q.　メインディスプレイと拡張ディスプレイにまたがった「Media Player」が表示（動作）しません。
A.　「Media Player」はメインディスプレイと拡張ディスプレイの2画面にまたがっての動作はできません。必ずどちらかの画面に移動して動作してください。

Q.　『サインは VGA』を別ポートに差し直すと、OS がデバイスドライバのインストールを要求します。
A.　OS は各 USB ポートを個別に管理します。そのためドライバインストール時と異なるポートに『サインはVGA』を接続した場合、そのドライバのインストールが必要になります。

Q.　マウスのポインタがメインディスプレイの右端から拡張ディスプレイの左端に移動出来ません。
A.　「画面のプロパティ」でディスプレイ番号「1」の右側がディスプレイ番号「2」であることを確認してください。
＊ 画面上のアイコンやウィンドウが無いエリアで　右クリック→[プロパティ]　を選択すると「画面のプロパティ」が開きます。
＊ 「画面のプロパティ」で「1」と「2」の配置をドラッグ &ドロップで変更出来ます。

Q.　画面上に機縞が入ります。
A.　リフレッシュレートが正しく設定されていない事が原因で発生します。「画面のプロパティ」→「設定」→「詳細設定」→「モニタ」→「モニタの設定」で画面のリフレッシュレートの変更が可能です。
＊ 変更する場合はモニタがサポートするリフレッシュレートを確認して設定してください。未対応のリフレッシュレートを選択した場合は正常に表示されません。モニタの寿命を著しく損なう恐れがあり、破損の要因になります。

Q.　ゲームソフトが動きません。
A.　『サインは VGA』は Direct3D をサポートしていません。Direct3D 対応ゲームソフトは動作しませんのでご注意ください。

Q.　特定のアプリケーションソフトが正しく表示されません。
A.　ビデオメモリ不足、マルチディスプレイ未対応などの原因で、一部のアプリケーションソフトは正常に表示されません。その場合は、メインディスプレイのご利用を推奨いたします。

Q.　パソコンの起動中に『サインは VGA』を抜き差ししても大丈夫？
A.　はい、ホットプラグ &プレイに対応していますので、大丈夫です。ただし『サインは　VGA』をプライマリディスプレイに設定した状態での抜き差しは、システムを不安定にしますのでご注意ください。

Q.　『サインは VGA』の画面が垂れ幕のようにゆっくり表示されたり、マウスのポインタが跳ねるように動きます。
A.　USB2.0 が正常動作していない、または USB1.0/1.1 ポートに接続している可能性があります。本製品を USB2.0 以外でご使用になった場合、データの転送レートが遅いため、ご使用に耐えられる描画速度を維持できません。USB　のデータ転送には 3 つのモードがあり、Low Speed モード(1.5Mbps)、Full Speed モード(12Mbps)、High Speed モード(480Mbps)の 3 種類です。HS モードは USB2.0 だけの転送モードです。

Q.　WindowsXP で ServicePack2（以下 SP2）をインストールしたら『サインは VGA』が使えなくなりました。
A.　SP2 はマルチメディア及びセキュリティ面で不安定な場合がございます。『サインは VGA』の場合も、極稀に SP2 環境下で正常動作しない場合がございます。この場合は SP2 をアンインストールしてください。

Q.　インストールが完了して画面が表示されましたが、壁紙しか映っていません。どのようにセカンドモニタにウィンドウを表示させるのですか?
A.　移動させたいウィンドウの右上にある「最大化/元に戻る」ボタンをクリックして移動できる状態にします。その後ウィンドウのタイトルバーをドラッグ（マウスの左ボタンを押したまま）して『サインは VGA』につないだモニタへ移動します。

Q.　現在使っている『サインは VGA』のドライバのバージョンはどうやったらわかりますか？
A.　ドライバがインストールされると「コントロールパネル」>「アプリケーションの追加と削除」の中に「USB 20 svga Adapter Ver.〇〇〇」という表記がでます。末尾の数字が Ver ナンバーになります。

Q.　使用中のパソコンが USB2.0 を搭載しているかどうかを確認するには？
A.　「スタート」→「マイコンピュータ」（右クリック）→「プロパティ」→「ハードウェアの項目」→「デバイスマネージャ」を選択しま

す。 デバイスマネージャの「USB」の項目に「USB2.0 ルートハブ」という表記があれば USB2.0 ドライバは正常にインストールされています。
※USB2.0 コントローラによっては「USB2.0 ルートハブ」という表記以外でドライバがインストールされている場合もあります。（例: ○○○USB2EnhancedHostController など）、ご不明な場合はパソコンの製造元にご確認ください。

Q. 『サインは VGA』を 19 インチ以上の液晶モニタに接続すると文字がぼやけてしまいます。
A. 本製品の最大対応解像度は 1280*1024 です。大型の液晶モニタは 1280*1024 以上の解像度を推奨するものであり、1280*1024 以下の解像度の場合、にじみなどが発生します。これは大型の液晶モニタの特性であり、『サインは VGA』に起因する問題ではございません。

Q. OS 起動中に『サインは VGA』を取り外す場合、どうしたらいいの？
A. 常駐タスクバー右の「UV」アイコンのプルアップメニューから『USB-VGA（Off）』をクリックします。これにより『サインは VGA』は OS 上での起動を停止しますので、安全に取り外す事ができます。*サインは VGA をプライマリに設定している場合は、USB-VGA（Extended）に設定を戻してから、Off にしてください。

Q. ドライバのインストールは行いましたが、『サインは VGA』のユーティリティで『USB-VGA（Off）』以外にチェックをつけることが出来ません。
A. ドライバが正常にインストールされなかった場合、この症状が発生します。
現在のドライバをアンインストールしてから、再度ドライバをインストールしてください。

Q. 「ハブポートの電力サージ」 エラーが発生するのですが？
A. USB ポートの接続デバイスの総電力量が、USB ポートの供給する電力を超えた場合に発生します。
全てのパソコンで発生する症状ではありません。ノートパソコンの場合、PC カードスロット対応の USB2.0 インターフェイスカードの性能によって発生することがあります。またご使用の OS が WindowsXP の場合、SP2 をインストールする事で症状が発生するケースがあります。